・ 住民セミナー 『放射線について』を開催しました

プログラム

開催日:平成30年11月12日(月)双葉郡内の小学校

対 象:4年生~6年生(計20名)

14:45~15:30 講演『放射線について』

講師:坪倉 正治 先生(相馬中央病院副院長)



講演内容

○放射線とは

- 光に似ている
- ものを通り抜けることができる
- 単位はベクレルとシーベルトがある
- ○身近にある放射線
 - 宇宙、大地、空気、食べ物など身の回りに放射線がある
 - •「レントゲン写真」や「医療器具の消毒」に利用している
- ○福島第一原子力発電所の事故
 - 今回の事故で起きたこと
- 〇被ばくの種類と測定方法
 - 「内部被ばく」「外部被ばく」がある
 - •「ホールボディ・カウンタ」「ガラスバッジ」で測れる

講演の様子





アンケートから

〇児童から

- わかりやすく、よく放射線のことが分かった。
- 放射性物質や震災のことを何年か経つと忘れてしまうが振り返ることができて良かった。〇教師から
 - 放射線について、児童が知るべき内容がわかりやすく説明されており、大変良かった。
 - 同じ講師の先生による授業のため、児童の実態等も理解してくださっており、わかりやすい内容のプログラムでよかった。